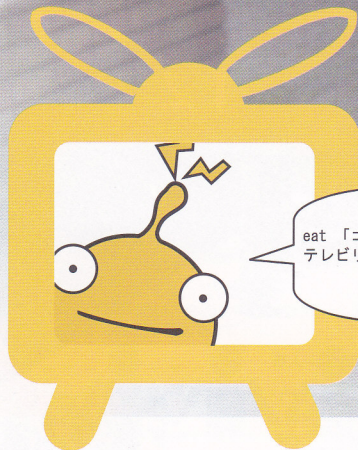




キャリアサポート Career Support News Paper 新聞



eat 「ココロタイム」に
テレビリポーターとして
出演中!

アナウンサー

後藤 珠希 さん

仕事にやりがいを持っている社会人代表。
今回はフリーで活躍されているアナウンサーの後藤珠希さんにお話を伺いました。
(愛媛大学 法文学部 卒業)



(「あのワンちゃんまだ元気なんですね」と、取材当日愛大構内にいたハナちゃんを見て懐かしがる後藤さん)

profile



後藤 珠希
Tamaki Goto

昭和53年10月3日生まれ。
徳島県鳴門市出身。
愛媛大学法文学部卒業。
就職やホームステイの経験を経て、愛媛大学に編入。学生時代にはマドンナ大使も務める。
現在本格的なフリーのアナウンサーとして活躍中。

女性としても、充実した人生を

■ 題やバイトに追われて自分自身のことについて考える時間を持つていなくなった。でも、動くことから得られるものは本当に多いが、得たものを自分の中に落とし込む作業も必要だと思ふ。

■ その繰り返しを経て、後藤さんのような素敵な女性になれるだろう。

■ そんな後藤さんが愛大に入るまでの経緯は少し変わっている。

■ 地元は徳島県。徳島の高校卒業後、神戸で2年間学生生活をを経て、関西国際空港や徳島空港で働いた。その後、ハワイ留学を経て愛媛大学へ入学。在学中にマドンナ大使(※)を経験し、大学入学前からMCのお仕事をし始め、卒業後本格的にフリーとなつて活動を開始した。

■ いろいろな経験が今のお仕事にも活かしているように、話を聞いてみると自分も一つと動きたい！自分自身を磨きたい！とモチベーションが上がった。

■ それぞれのお仕事から学んだことや、今のようにな素敵な女性になるまでの過程をお聞きした。みなさんのモチベーションを上げられたら幸いです!

文・竹下 愛
写真・古谷 優依

『女性らしさ』『かっこよさ』両方兼ね備えている後藤さん。取材の中で、「女性としても充実した人生を送りたい。」と話されていた。その秘訣は何なのか?

■ 「自分の時間は大切にしています。夜寝る前の時間でリラッククスでできるようにアロマオイルを使ったり、音楽を聴いたりして、一人の時間も持つようになっています。普段、昼間は人といることが多いので自分のことを考える時間を持つよう意識していますね。」

(※) 後藤さんも務められていた「松山マドンナ大使」とは、松山市の観光や物産を全国にアピールする観光大使のことです。松山市内の広報活動だけでなく、東京や遠く北海道の物産観光展に参加するなど全国で活動します。

■ 後藤さんは2005年のマドンナ大使に選ばれました。

松山マドンナ大使

愛大入学までの経緯

—ではまず始めに、なぜ愛大に入学されたのですか？

はい！実は私は高校卒業後すぐに入学したのではなく、社会人だったので、3年次編入で入学したんです。地元は徳島なのですが、徳島の高校を卒業後、神戸で2年間フライトアテンダントになるための学校に行きました。その後、フライトアテンダントではないのですが、関西国際空港や徳島空港で働いていました。空港での仕事を辞めたあと、漠然と大学で勉強したいな〜と本気で考えていたんです。本気で「行きたい」と決めていたのは、退職後2ヶ月ほど行っていたハワイ留学のときです。

—ホームステイ先のお母さんと自分の将来について、生き方についてじっくり話した夜があったんですが、話すうちに大学への想いがハッキリしたものになりました。話を聞いてくれたお母さんも「行きたいのなら行くべきよ〜」と背中を押してくれました。

—その後帰国してすぐに、受験勉強をするために予備校を探しました。最初は「社会人が大学受験なんて」と断られてしまったんですが、唯一受け入れてくださるところがあったので、その予備校で講師に出会い、マンツーマンの授業を受けながら勉強しました。—大学に入らなければいいが、私はずっとと経営や経済の勉強がしたいと思っていたので、大学の授業に出て学ぶということが本当にあったことだと思えました。

—よく、大学で学んだこと必ずしも大学で使えるわけではないという声もありますが、社会に出た時にどう使うかは自分次第だと思います。社会は大学という場よりもコミュニケーションがずっとと広いので、知識はあったほうが良いと思いますよ。

—私も聞いたり調べたりという努力もしないで難しかったから、と敬遠しています。他に大学で学んだことって何かありますか？

—やっぱり友達がいっぱいなんです。大学時代の友達とは今でもつながりがありますし、本当に出会えてよかったと思います。それはみなさんも実感されていることだと思います。

マドンナ大使

—ホームページで拝見したんですが、大学4回生の時にマドンナ大使をされていたんですね！そうですね、全国いろんな所で愛媛をPRするお仕事をしていました。北海道まで行っ



TANAKA GOTO

#03

- ★出身 徳島県鳴門市
- ★生年月日 1978年10月3日
- ★好きな食べ物 チョコレート お寿司・旬の野菜
- ★嫌いな食べ物 なし
- ★趣味 旅行・着付け 携帯のHP作り
- ★尊敬する人 私の周りにいる 全ての人

—マドンナ大使を通して何か得たものはありますか？

—県内での活動もありましたが、県外にも出て愛媛のPRをするお仕事もありましたので、愛媛のことを知ることもできましたし、全国のいろいろな場や場所を見ることが出来たのでとてもいい経験になりました。

—あと、一番身についたのはコミュニケーションの力ですね。色んな方にお会いしました。笑顔は必須です。今の仕事にも活かしていると思います。

—今のお仕事はどう捉えられていますか？

—MCの仕事は楽しいです！仕事をやめたいと思ったりはしていません！でも仕事は全てだとは思っていません。—そうなんですか？

Interview

I

—仕事は人生を楽しむための1つのツールですね。今は必死で動きつけないといけない時期なので、自分の根底にありますが、『仕事だけ』ではなく『仕事も』と捉えたいですね。

感謝の気持ち

—お仕事の中で大切にされていることはありますか？

—人とのつながりを大切にしています。どの仕事も人とのつながりがあることです。仕事はつながりを大切にしていればあとからついてくるものだと思います。人と会う約束の前に「しんどいな〜」と思うこともありませんが、自分がどうしてその人と会うのかを考えると、そんなことは言ってもらえませんが、中にはお仕事の話をしてくださる方もいらっしゃると思います。つながりを大切にしていたらまわりも自分の所に返ってくることもありますが、感謝の気持ちは絶対に忘れないようにしています。

—今後は、40歳のときにきにも、変わらず会社として皆さんに必要だと感じていたんですね。

—そのために、今は段階を踏んでいろいろなお仕事を経験してステップアップしていきたいです。

—では学生に向けてメッセージをお願いします！

—学生のうちに人の輪をどんどん広げておけばいいと思います。自分の好きなことをしながらコミュニケーションを広がれば、社会に出てからもたれになります。色んな視点で物事が見れるようになりますよ。

—社会は楽しいです！でも、現実には日々の仕事に追われてそのうちは見えない大人もいますよね。そんな大人になるか、楽しめる大人になるかは自分次第です。どんどんいろいろなチャンスに挑戦していきましょう！

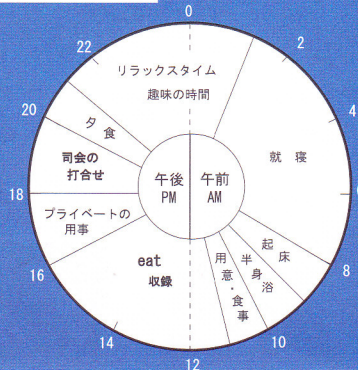
後藤さんが現在出演中！



生活に役立つ情報が満載の「eat ココロタイム」。後藤さんは以下の時間帯にテレビリポーターとして出演中です☆

- ◆毎週金曜10:25~
- ◆土曜14:50~
- ◆日曜17:25~

とある日のスケジュール



キャリアチャート

